

令和5年11月29日

## サポート詐欺による公用パソコン遠隔操作被害について

京都教育大学附属桃山中学校の公用パソコン1台が、いわゆる「サポート詐欺」による遠隔操作を受け、個人情報を含むファイル等が流出する危機にさらされる事案が発生しました。京都教育大学 CSIRT(セキュリティインシデント対応チーム)による通信ログの解析の結果、ファイル等の流出はありませんでした。

今後、改めて全教職員を対象に情報セキュリティ研修を実施し、このような事態が発生しないよう情報の適正な管理を徹底し、再発防止に努めてまいります。関係する皆様に深くお詫び申し上げます。

### 1 概要

令和5年10月29日(日)、本校教諭が教材研究のために公用パソコンでネット検索をしていたところ、トロイの木馬への感染を示す警告画面とサポートセンターと称す連絡先が表示された。当該教諭個人の携帯電話でパソコンの画面に示された電話番号へ電話をし、指示に従ったところ、パソコンの遠隔操作が行われた。

京都教育大学 CSIRT による通信ログの解析によると、当該パソコンからファイル等が流出した記録はなく、ファイル等の送信の動作も行われていなかったことが確認された。また、本事案により情報が流出した事実はなかったが、流出が起り得る状況にあったことが判明した。

### 2 事実経過

10月29日(日) 事案発生、管理職へ報告、管理職・職員による当該パソコンのネットワーク接続遮断

10月30日(月) 京都教育大学 CSIRT による調査開始

11月9日(木) 調査結果としてファイル等の流出がなかったこと、他のパソコン及びサーバーへのアクセスはなかったことを確認

### 3 今後の再発防止対策

- ・本校を含む京都教育大学全教職員を対象とした、大学による情報セキュリティ研修の実施
- ・情報の適正な管理の徹底
- ・情報管理に関するマニュアル等の再点検・見直し

問い合わせ先

京都教育大学附属桃山中学校

副校長 秋山 雅文

電話：075-611-0264